

# 辻井タカ子後援会だより

2014年  
10月

第216号



## 辻井タカ子議員の報告

### これで事故は終わりにしたい!

9月3日、私の質問直前に新日鉄住金(株)で、また爆発事故。「なぜ事故がこんなに続くのか!」。私達は10日、愛知県、愛知県労働局に原因究明と再発防止策の指導強化の要請を行い、16日、今度は、同名古屋製鉄所に対し、生産優先から安全最優先の企業活動を求めて申し入れに行きました。東海市議会も全会派一致、議長名で同名古屋製鉄所に対し再発防止対策などを申し入れました。前進です。

石炭塔に燃えやすく加工してある石炭が3日も保管していること事態「ありえない」こと。「火が付きやすい」ことは現場の労働者なら知っているはずと言われています。また、石炭塔に消化設備がなかったことが指摘されています。

老朽施設、従業員削減、技術継承不足などあらゆる面からの徹底した原因究明が必要です。私達は同製鉄所と「共存共栄」の立場で、しっかり「モノ」を言っています。

繰り返される事故は、マスコミでも大きく取り上げられ、わが党にマスコミから問い合わせなどがきています。今や、東海市だけの問題ではありません。大企業の社会的責任を果たすべきです。

### ＝東海市の税金の使われ方に注目を!＝

平成25年度の東海市の財政力指数は1.26 県内市の中でトップ。しかし、一人当たりの土木費は、県内市平均の2.5倍98,386円と湯水のように使われました。また、太田川駅西文化施設内のおうめい広場に平洲・童門氏の展示コーナー、施設入口に平洲・鷹山銅像と、合わせて2億円余のムダ使いです。私達は、土木費突出を改め、暮らし福祉最優先のまちづくりを提案しています。

※財政力指数とは…その自治体の財政力を示す数値。数値が1.0を上回れば国からの交付金(援助金)は支給されません。それだけ財政力があるということです。問題は市民への税金の使われ方です。北海道の原発のある泊村は2.07、青森の六ヶ所村は1.62、愛知の飛島村は2.13です。箱根町は1.51、参考にしてください。

### 肺炎球菌の予防接種を受けましょう

★65歳以上の方 ★自己負担は1080円です ★まずしあわせ村の健康推進課へ連絡が必要です。



発行者: 日本共産党富木島後援会  
連絡先: 辻井: 604-7914  
堀本: 604-5820

辻井タカ子のホームページ  
アドレス <http://www.t-takako.jp>

「あきらめなかった…」3人のノーベル賞受賞者の心からの思いでしょう。あきらめたらその時点で終わりになる。政治をよくする、暮らしをよくする活動もあきらめず、後援会のみなさんと一緒に進んでいきたいと思いました。

## 黒煙・爆発事故・災害・降下ばいじんなどの問題をみんなで考える準備会開く



9月21日、緊急な開催にもかかわらず、東海市を中心に、近くの地域から個人・団体の参加者がありました。今のままではいけない、「今」、みんなでの新日鉄住金の爆発事故、降下ばいじんなどの問題解決に向けて、引き続き話し合いを持つことが確認されました。前後しますが8月末、日本共産党は東海市の養父・横須賀地域に『新日鉄住金の再三の事故、降下ばいじん』などについての緊急アンケートを実施しました。その結果、多数回答が寄せられ、この地域は長年、「降下ばいじん」に悩みながら生活をされていることもわかり、上記の話し合いの場を持つことになったのである。

《アンケートから地域の声》

- ・再発防止と言いつつ何年度繰り返しているのか! ありえない
- ・庭やベランダ、窓、網戸、家のいたる所に鉄粉だらけです。外に置いてある三輪車は真っ黒で、使うたびに雑巾で拭いておきます。自転車、車は鉄粉がさびて赤茶色になっています。
- ・市民への説明を行うとありましたが、説明がない。養父地区には降下ばいじんの件もあるが、新日鉄関係者は全く説明に来ない。

藤塚交差点から共和へ行く道、大府市との境は、白線の上にガードレールが付けてあり、縁石の向こうには歩道がなく、歩くことも出来ない道です。ここを高校生は傘をさして通るのです! とても危険!



### ❖自治体キャラバン

- ・10月22日(水) 13時より
- ・東海市勤労センター

自治体キャラバンとは、民主団体が県下の市町村と福祉や医療を拡充するための要望を出し交渉します。東海市では就学援助の申請窓口が学校だったのが市役所でも出来るようになりました。今後、20~40歳の若者の無料健康診断が実施されるよう要望していきます。

### ❖9月議会報告と共産党つどい

- ・11月1日(土) 10時より
- ・富田公民館

